

2018年5月14日

第一フロンティア生命保険株式会社

「四国の絆(きずな)」累計販売額が200億円を突破



第一フロンティア生命保険株式会社(社長:武富 正夫)は、2017年9月1日に販売を開始した積立利率変動型終身保険(17)(通貨指定型)「四国の絆(きずな)^{※1}」について、4月末日までの**累計販売額^{※2}が200億円を突破**したことをお知らせいたします。多くのお客さまにご好評いただき、販売開始より8か月での突破となりました。

同商品は「四国アライアンス」提携4行(阿波銀行、百十四銀行、伊予銀行、四国銀行)で販売しており、加入から2年経過以後に指定通貨建(米ドル、豪ドル、円)で一時払保険料を上回る死亡保障を用意でき、「ふやしてのこしたい」といったお客さまニーズにお応えできる商品となっています。また当社商品としては初めて、ご契約者さまおよびそのご家族を対象とした専用のサービス「24時間健康相談ダイヤル」を付帯しています。

商品の詳細およびリスク・費用につきましては添付のURLを、付帯サービスの概要につきましては次ページをご覧ください。

・契約締結前交付書面(契約概要/注意喚起情報) 兼 商品パンフレット

<http://www.d-frontier-life.co.jp/products/shikokunokizuna/hanyo/hanyo.pdf>

当社は、今後も「一生涯のパートナー」をグループミッションとする第一生命グループの一員として、常にフロンティア・スピリット溢れる創造的な発想で、お客さまのニーズに対応した商品・サービスをタイムリーに提供してまいります。

※1 「四国の絆(きずな)」は、「四国アライアンス」提携4行における積立利率変動型終身保険(17)(通貨指定型)の販売名称です。

※2 2018年4月末現在、収入保険料ベース。

以上

<本商品の専用サービス「24時間健康相談ダイヤル」について>

- 利用対象者 : ご契約者さまおよびそのご家族の方 ※同居の親族と別居の1親等
 - 受付時間 : 24時間、年中無休で受付
 - 相談料・通話料 : 無料
 - 提供サービス ※サービス受付の電話番号は保険証券に同封するチラシにてご案内
- ・健康・医療相談サービス
病気やその症状、いざというときの応急処置、妊娠・出産・育児全般、食事や栄養管理など医療・健康に関するご相談を受付
 - ・医療機関情報提供サービス
最新の医療機関データベースから、ご自宅・勤務先や旅行先から近い病院・施設、また夜間・休日に診療可能な救急医療機関の情報をご提供
 - ・ドクターアドバイスサービス
「健康・医療相談サービス」の結果、より専門的なご相談が必要な場合、専門医への電話相談が可能(予約制)
 - ・介護関連相談&情報提供サービス
介護全般に関するご相談を受付、また介護サービス事業所や有料老人ホーム、福祉サービスの情報提供も実施



※「24時間健康相談ダイヤル」は「四国の絆(きずな)」の保障の一部ではありません。当社が提携する株式会社保健同人社が提供するサービスです。

<「四国アライアンス」について>

四国創生に向けた、四国各県を拠点とする地方銀行4行(阿波銀行、百十四銀行、伊予銀行、四国銀行)の包括提携をさします。

詳細は各行のホームページをご確認ください。

